

2021年4月

2021 シソーラス改訂における医学系シソーラス用語の見直しについて

国立研究開発法人科学技術振興機構

2021 シソーラスでは、一部の医学系シソーラス用語について大きく見直しましたので、その概要を説明いたします。

【背景】

近年の医療機器等の著しい進歩に伴い、医学的な処置には、従来の手法とは異なる、様々な新しい手法が出現しています。その結果、新しい手法を従来のシソーラスの階層に当てはめると不自然になる場合がでてきました。

2021 シソーラス改訂では、この状況を改善し、JMEDPlus 独自のサブヘディング索引を含め、適切な検索が可能となるように、医学系シソーラス用語の階層の見直しや新語の登録を行いました。

【概要】

・今までのシソーラスでは、一般的に「外科術」とは見なされない低侵襲な治療法も「外科術」の階層に位置していましたが、今回の改訂で、低侵襲な治療法は「外科術」の階層から切り離し、新たに「内科的手術の階層」を作りました。これにより、カテーテルを用いた治療や、内科で行う内視鏡治療などが検索しやすくなります。

・用語が表す意味が、シソーラスに登録された時から変化したものについて、階層関係を見直しました。

・複数の表記がある場合は、一般的によく使われている表記に変更いたしました。

【改訂後の検索における注意事項】

・階層関係を変更した語を検索に利用した場合、上位語で検索した時に、従来とは検索結果が異なる場合があります。別紙1、別紙2に改訂内容が検索に影響すると思われる用語についてまとめましたので、ご参照ください。

別紙1:2021 医学系シソーラス用語の改訂【1_新語・修正語】

別紙2:2021 医学系シソーラス用語の改訂【2_下位語】

以上

2021 年 4 月

2021 医学系シソーラス用語の改訂 【1 新語・修正語】

【 I . 新語】

今回の改訂で、医学系シソーラス用語については新語を7語登録いたしました。その内、治療に関する「内科的手術」「血行再建」「内視鏡治療」の3語について、解説いたします。

※本解説において、階層を示す用語の定義は以下の通りです。

BT(上位語):対象のシソーラス用語より広い概念を表す語

NT(下位語):対象のシソーラス用語より限定的な概念を表す語

1. 「内科的手術」

①階層

内科的手術

BT(上位語): 治療法

NT(下位語): スtent留置術

バルーン拡張法

画像下治療 ← 【修正語 No.3 参照】

血管内治療

内視鏡治療 ← 【新語 No.3.参照】

②検索における注意点

カテーテルを用いた治療や、内科で行う内視鏡治療など、一般的に外科術とは見なされない低侵襲な治療法に関するまとめ語として登録しました。

2. 「血行再建」

①階層

血行再建

BT(上位語): 治療法

NT(下位語): 外科的血行再建術 ← 【修正語 No.5 参照】

血管形成術 ← 【修正語 No.4 参照】

血栓溶解療法 ← 【修正語 No.56 参照】

②検索における注意点

「外科的手術」、「内科的治療」、および「薬物療法」による血行再建に関するまとめ語として新たに登録しました。個々の「外科的手術」、「内科的治療」、「薬物療法」に絞り込んで検索したい場合は、それぞれ下位語の「外科的血行再建術」、「血管形成術」、「血栓溶解療法」をご利用ください。

3. 「内視鏡治療」

①階層

内視鏡治療

- BT(上位語): 内科的手術
内視鏡法
- NT(下位語): ポリペクトミー
内視鏡的乳頭括約筋切開術

②検索における注意点

内視鏡のうち、「胃内視鏡」、「大腸内視鏡」、「気管支鏡」、「子宮鏡」、「血管内視鏡」などを用いて、消化管、気管、子宮、血管を内部から治療する、一般的に内科や放射線科などで行われている処置に関するまとめ語として登録しました。外科的手術を低侵襲な手法で行う「胸腔鏡」や「腹腔鏡」などを用いた内視鏡による処置については「内視鏡下手術」で検索してください。

なお、従来は「内視鏡治療」はシソーラス用語「内視鏡下手術」の同義語として登録されていたため、準シソーラス用語「内視鏡治療」で検索した場合、「内視鏡下手術」に関する文献が検索されていました。

【Ⅱ. 修正語】

今回の改訂で、医学系シソーラス用語については71語について、表記、上位語、スコープノートなどを修正いたしました。その内、60語について、解説いたします。なお、上位語は、階層としてすぐ上の概念の上位語のみ記載しています。

1. 「脊椎牽引療法」

①改訂内容

<2019 シソーラス>	→	<2021 シソーラス>
牽引療法		脊椎牽引療法
BT(上位語): 物理療法 整形外科		BT(上位語): 物理療法

スコープノート: 頸椎や腰椎などを牽引する手法。骨折や脱臼の整復などについては準ディスクリプタ「牽引療法【整形外科】」、埋伏歯の牽引などについては準ディスクリプタ「牽引療法【歯科】」手術中などの臓器の牽引については準ディスクリプタ「牽引【手技】」を見よ。

②検索における注意点

「牽引療法」という用語は、整形外科だけでなく歯科や外科でも用いられ複数の意味を有するため、表記を「脊椎牽引療法」に変更しました。また、上位語から「整形外科」を削除し、頸椎や腰椎などを「リハビリテーションとして」牽引していることを表す用語に限定しました。

なお、その他の治療については、

- (1)骨折や脱臼の整復などは、準シソーラス用語「牽引療法【整形外科】」
 (2)埋伏歯などの牽引は、準シソーラス用語「牽引療法【歯科】」
 (3)手術中などの臓器の牽引は、準シソーラス用語「牽引【手技】」
 を索引するようにいたしましたので、検索にはこちらをご利用ください。

2. 「口腔組織コンディショニング」

①改訂内容

<2019 シソーラス>	→	<2021 シソーラス>
<u>口腔粘膜調整</u>		<u>口腔組織コンディショニング</u>
BT(上位語): <u>歯科補綴調整</u>		BT(上位語): <u>歯科療法調整</u>

②検索における注意点

従来の「口腔粘膜調整」は一般的に使われる用語ではないため、表記を「口腔組織コンディショニング」に変更しました。また、上位語の「歯科補綴」を「歯科療法」に変更しました。

3. 「画像下治療」

①改訂内容

<2019 シソーラス>	→	<2021 シソーラス>
<u>インターベンショナルラジオグラフィー</u>		<u>画像下治療</u>
BT(上位語): <u>カテーテル法ラジオグラフィー</u>		BT(上位語): <u>内科的手術</u> ← 【新語 No.3.参照】
NT(下位語): <無>		NT(下位語): <u>TAE 療法</u> <u>コイル塞栓術</u> <u>バルーンパンピング法</u> <u>経皮的冠動脈インターベンション</u> <u>経皮的腎瘻造設術</u>

②検索における注意点

表記を「インターベンショナルラジオグラフィー」から「画像下治療」に変更し、治療法ということを明確にしました。さらに、下位語を整備して画像下治療(いわゆる IVR)に関するまとめ語とし、上位語は「内科的手術」にしました。これに伴い「画像診断」の下位語である「ラジオグラフィー」を削除しました。また、本法は、必ずしもカテーテルを用いるとは限らないため、「カテーテル法」も削除しました。ただし、下位語である「TAE 療法」などは個別に「カテーテル法」の下位語に位置づけ、カテーテルを用いて治療を行っている場合には従来どおり「カテーテル法」で検索出来ます。

4. 「血管形成術」

①改訂内容

<2019 シソーラス>

→

<2021 シソーラス>

経管形成

血管形成術

BT(上位語): 血管外科

BT(上位語): 血行再建 ← 【新語 No.2.参照】

バルーン拡張法

血管内治療

②検索における注意点

「経管形成」は一般的に使われる用語ではないため、表記を「経管形成」から「血管形成術」に変更しました。狭窄した血管の拡張やアテローム除去などのような、血管内治療により血行再建する手技を表します。本手技は、血管外科には該当しないため、上位語を「血管外科」から新語の「血行再建」に変更しました。外科的な血行再建術を検索する場合には、シソーラス用語「外科的血行再建術」をご利用ください。また、「血管形成術」は、必ずしもバルーン拡張法を用いるとは限らないため、上位語を「バルーン拡張法」から「血管内治療」に変更しました。「血管形成術」の下位語でバルーン拡張法を必ず用いる手技については、「バルーン拡張法」をそれぞれの上位語としました。

5. 「外科的血行再建術」

①改訂内容

<2019 シソーラス>

→

<2021 シソーラス>

血管補綴

外科的血行再建術

BT(上位語): 血管外科

BT(上位語): 血管外科

再建術

再建術

補綴

血行再建 ← 【新語 No.2.参照】

②検索における注意点

「血管補綴」は一般的に使われる用語ではないため、表記を「外科的血行再建術」に変更しました。また、いわゆる「補綴」とは異なるため、上位語を「補綴」から、新語の「血行再建」に変更しました。内科的な血行再建を検索する場合には「血管形成術」をご利用ください。

6. 「敗血症」

①改訂内容

<2019 シソーラス>

敗血症

BT(上位語): 細菌感染症

→

<2021 シソーラス>

敗血症

BT(上位語): 感染症

全身性炎症反応症候群

スコープノート: 感染症による様々な臓器障害。単に血液中に細菌を確認したのみであれば「菌血症」を見よ。

②検索における注意点

「敗血症」は、真菌やウイルスなどによる感染症でも起こるため、上位語を「細菌感染症」から「感染症」に変更しました。また、「敗血症」の定義を明確にするために「全身性炎症反応症候群」を追加しました。

7. 「エンドトキシン血症」

①改訂内容

<2019 シソーラス>

エンドトキシン血症

BT(上位語): 敗血症

→

<2021 シソーラス>

エンドトキシン血症

BT(上位語): 菌血症

②検索における注意点

「エンドトキシン血症」は「敗血症」でない場合もあるため、上位語を「敗血症」から「菌血症」に変更しました。「エンドトキシン血症」で、かつ「敗血症」を起こしている場合は「エンドトキシン血症」と「敗血症」と組合せて検索してください。

8. 「敗血症性ショック」

①改訂内容

<2019 シソーラス>

敗血症性ショック

BT(上位語): ショック症状

→

<2021 シソーラス>

敗血症性ショック

BT(上位語): ショック症状

敗血症

②検索における注意点

上位語に「敗血症」を追加しました。

9. 「エンドトキシンショック」**①改訂内容**

<2019 シソーラス>

エンドトキシンショック

BT(上位語): 細菌感染症
ショック症状

→

<2021 シソーラス>

エンドトキシンショック

BT(上位語): 細菌感染症
ショック症状
敗血症**②検索における注意点**

「エンドトキシンショック」は「敗血症」により生じるため、上位語に「敗血症」を追加しました。

10. 「ガンマナイフ」**①改訂内容**

<2019 シソーラス>

ガンマナイフ

BT(上位語): 放射線療法
定位脳手術

→

<2021 シソーラス>

ガンマナイフ

BT(上位語): **放射線外科****②検索における注意点**

上位語を「放射線療法」の下位語の「放射線外科」に変更しました。また、「定位脳手術」を削除しました。

11. 「ステント留置術」**①改訂内容**

<2019 シソーラス>

ステント留置術

BT(上位語): 外科術

→

<2021 シソーラス>

ステント留置術

BT(上位語): **内科的手術** ← 【新語 No.3.参照】**②検索における注意点**

ステント留置は IVR などによる手技が中心のため、上位語を「外科術」から新語の「内科的手術」に変更しました。

12. 「作業療法」

①改訂内容

<2019 シソーラス> → <2021 シソーラス>

作業療法

作業療法

BT(上位語): 精神療法
リハビリテーションBT(上位語): 治療法
リハビリテーション

②検索における注意点

上位語の「精神療法」を「治療法」に変更しました。

13. 「体位ドレナージ」

①改訂内容

<2019 シソーラス> → <2021 シソーラス>

体位ドレナージ

体位ドレナージ

BT(上位語): 理学療法
体位変換BT(上位語): 治療法

②検索における注意点

上位語の「理学療法」を「治療法」に変更しました。また、「体位変換」で「体位ドレナージ」を検索できる必要性が低いため、上位語から削除しました。

14. 「電法」、15. 「温泉療法」、16. 「温熱療法」、17. 「高周波療法」、18. 「光線療法」、19. 「ジアテルミー」

①改訂内容

<2019 シソーラス> → <2021 シソーラス>

電法

電法

BT(上位語): 物理療法BT(上位語): 治療法

<2019 シソーラス> → <2021 シソーラス>

温泉療法

温泉療法

BT(上位語): 物理療法BT(上位語): 治療法

<2019 シソーラス> → <2021 シソーラス>

温熱療法

温熱療法

BT(上位語): 物理療法BT(上位語): 治療法

22. 「視能訓練」

①改訂内容

<2019 シソーラス>	→	<2021 シソーラス>
視能訓練		視能訓練
BT(上位語):治療法		BT(上位語):治療法 <u>リハビリテーション</u>

②検索における注意点

上位語に「リハビリテーション」を追加しました。

23. 「抜歯」

①改訂内容

<2019 シソーラス>	→	<2021 シソーラス>
抜歯		抜歯
BT(上位語):歯科療法 <u>口腔外科</u>		BT(上位語):歯科療法

②検索における注意点

切開などを伴わない抜歯は一般的に口腔外科とはいえないため、上位語から「口腔外科」を削除しました。外科的な抜歯を検索する場合には、「外科術」あるいは「口腔外科」の下位語などと組合せて検索してください。

24. 「歯科支台」

①改訂内容

<2019 シソーラス>	→	<2021 シソーラス>
歯科支台		歯科支台
BT(上位語): <u>歯科補綴</u>		BT(上位語): <u>生体代行装置</u>

②検索における注意点

上位語を「歯科補綴」から「生体代行装置」に変更しました。

25. 「造瘻術」**①改訂内容**

<2019 シソーラス>	→	<2021 シソーラス>
造瘻術		造瘻術
BT(上位語): <u>外科術</u>		BT(上位語): <u>治療法</u>

②検索における注意点

造瘻術には、胃内視鏡などを用いた一般的に外科術と見なされない手技もあるため、上位語を「外科術」から「治療法」に変更し、「瘻を造る治療法」という意味に限定しました。

26. 「胃造瘻術」、27. 「食道造瘻術」、28. 「腸造瘻術」**①改訂内容**

<2019 シソーラス>	→	<2021 シソーラス>
胃造瘻術		胃造瘻術
BT(上位語):造瘻術 <u>消化器外科</u>		BT(上位語):造瘻術

<2019 シソーラス>	→	<2021 シソーラス>
食道造瘻術		食道造瘻術
BT(上位語):造瘻術 <u>消化器外科</u>		BT(上位語):造瘻術

<2019 シソーラス>	→	<2021 シソーラス>
腸造瘻術		腸造瘻術
BT(上位語):造瘻術 <u>消化器外科</u>		BT(上位語):造瘻術

②検索における注意点

食道、胃、腸などの造瘻術においては、内視鏡などを用いた一般的に外科術と見なされない手技もあるため、上位語から「消化器外科」を削除しました。

29.「総胆管造瘻術」、30.「胆嚢造瘻術」**①改訂内容**

<p><2019 シソーラス></p> <p>総胆管造瘻術</p> <p>BT(上位語):造瘻術</p> <p><u>胆道外科</u></p> <p><u>吻合術</u></p>	→	<p><2021 シソーラス></p> <p>総胆管造瘻術</p> <p>BT(上位語):造瘻術</p>
---	---	--

<p><2019 シソーラス></p> <p>胆嚢造瘻術</p> <p>BT(上位語):造瘻術</p> <p><u>胆道外科</u></p> <p><u>吻合術</u></p>	→	<p><2021 シソーラス></p> <p>胆嚢造瘻術</p> <p>BT(上位語):造瘻術</p>
--	---	---

②検索における注意点

胆管などの造瘻術においては、内視鏡などを用いた一般的に外科術と見なされない手技もあるため、上位語から「胆道外科」および「吻合術」を削除しました。

31.「中耳換気」**①改訂内容**

<p><2019 シソーラス></p> <p>中耳換気</p> <p>BT(上位語):造瘻術</p> <p><u>耳外科</u></p>	→	<p><2021 シソーラス></p> <p>中耳換気</p> <p>BT(上位語):造瘻術</p>
--	---	--

②検索における注意点

上位語から「耳外科」を削除しました。

32.「人工肛門形成術」**①改訂内容**

<p><2019 シソーラス></p> <p>人工肛門形成術</p> <p>BT(上位語):腸造瘻術</p> <p><u>再建術</u></p>	→	<p><2021 シソーラス></p> <p>人工肛門形成術</p> <p>BT(上位語):腸造瘻術</p> <p><u>消化器外科</u></p>
--	---	--

②検索における注意点

上位語の「再建術」を削除、「消化器外科」を追加しました。

33. 「言語療法」**①改訂内容**

<2019 シソーラス>	→	<2021 シソーラス>
言語療法		言語療法
BT(上位語):リハビリテーション		BT(上位語):リハビリテーション <u>治療法</u>

②検索における注意点

上位語に「治療法」を加えました。

34. 「カテーテル法」**①改訂内容**

<2019 シソーラス>	→	<2021 シソーラス>
カテーテル法		カテーテル法
BT(上位語):治療法		BT(上位語): <u><無></u>

スコープノート:カテーテルを用いる治療・診断など全ての処置を含む。

②検索における注意点

上位語を削除し、カテーテルを用いている方法、という意味だけにしました。カテーテルを用いた治療法を検索したい場合は、「治療法」、「内科的手術」と「カテーテル法」を組合せて検索してください。

35. 「Swan-Ganz カテーテル法」**①改訂内容**

<2019 シソーラス>	→	<2021 シソーラス>
Swan-Ganz カテーテル法		Swan-Ganz カテーテル法
BT(上位語):心カテーテル法 <u>末梢カテーテル法</u>		BT(上位語):心カテーテル法 <u>心機能検査</u>

②検索における注意点

「末梢カテーテル法」を、末梢血管にカテーテルを留置する場合に限り索引する用語と規定しました(【修正語 No.57 参照】)。これに伴い、上位語から「末梢カテーテル法」を削除しました。また、「心機能検査」を追加しました。

36. 「カテーテルアブレーション」**①改訂内容**

<2019 シソーラス>	→	<2021 シソーラス>
カテーテルアブレーション		カテーテルアブレーション
BT(上位語):心カテーテル法		BT(上位語): <u>カテーテル法</u> <u>治療法</u>

②検索における注意点

カテーテルアブレーションは心臓以外にも用いられることがあるため、上位語の「心カテーテル法」を「カテーテル法」に変更しました。また、治療に用いられるため「治療法」を追加しました。

37. 「TAE 療法」**①改訂内容**

<2019 シソーラス>	→	<2021 シソーラス>
TAE 療法		TAE 療法
BT(上位語):塞栓術 <u>カテーテル法</u>		BT(上位語): 塞栓術 <u>血管内治療</u> ← 【修正語 No.38 参照】 <u>画像下治療</u> ← 【修正語 No.3.参照】

②検索における注意点

上位語を、今回の改訂で「カテーテル法」の下位語に位置づけた「血管内治療」に変更しました。さらに、「画像下治療」を追加しました。

38. 「血管内治療」**①改訂内容**

<2019 シソーラス>	→	<2021 シソーラス>
血管内治療		血管内治療
BT(上位語): <u>血管外科</u>		BT(上位語): <u>内科的手術</u> ← 【新語 No.1参照】 <u>カテーテル法</u>

②検索における注意点

上位語から「血管外科」を削除、「内科的手術」「カテーテル法」に変更しました。

39. 「経皮的冠動脈インターベンション」**①改訂内容**

<2019 シソーラス>	→	<2021 シソーラス>
経皮的冠動脈インターベンション		経皮的冠動脈インターベンション
BT(上位語): <u>経管形成</u>		BT(上位語): <u>血管形成術</u> ←【修正語 No.4.参照】
<u>心筋血管再生手術</u>		<u>画像下治療</u> ←【修正語 No.3.参照】

②検索における注意点

上位語から「心筋血管再生手術」を削除しました。また、「画像下治療」を追加しました。

40. 「補助循環」**①改訂内容**

<2019 シソーラス>	→	<2021 シソーラス>
補助循環		補助循環
BT(上位語): <u>外科術</u>		BT(上位語): <u>治療法</u>

②検索における注意点

内科的に行われる補助循環もあるため、上位語を「外科術」から「治療法」に変更しました。

41. 「バルーンパンピング法」**①改訂内容**

<2019 シソーラス>	→	<2021 シソーラス>
バルーンパンピング法		バルーンパンピング法
BT(上位語):補助循環		BT(上位語):補助循環
<u>カテーテル法</u>		<u>血管内治療</u> ←【修正語 No.38 参照】
		<u>画像下治療</u> ←【修正語 No.3 参照】

②検索における注意点

上位語を、今回の改訂で「カテーテル法」の下位語とした「血管内治療」に変更しました。さらに、「画像下治療」を追加しました。

42. 「PTCA【心臓】」**①改訂内容**

<2019 シソーラス> → <2021 シソーラス>

PTCA【心臓】

PTCA【心臓】

BT(上位語):経皮的冠動脈インターベンション BT(上位語):経皮的冠動脈インターベンション
バルーン拡張法

②検索における注意点

上位語である「経管形成」と「バルーン拡張法」の階層関係を解消(【修正語 No.55 参照】)したため、「PTCA」の上位語として「バルーン拡張法」を追加しました。

43. 「心臓弁補綴」**①改訂内容**

<2019 シソーラス> → <2021 シソーラス>

心臓弁補綴

心臓弁補綴

BT(上位語): 補綴 BT(上位語):補綴
心臓外科
再建術

スコープノート:人工弁により心臓弁を置換すること。人工弁を用いない処置については「弁形成術」を見よ。

②検索における注意点

「再建術」「心臓外科」を削除しました。

44. 「手術手技」**①改訂内容**

<2019 シソーラス> → <2021 シソーラス>

手術手技

手術手技

BT(上位語):外科術 BT(上位語):<無>

スコープノート:手術をはじめカテーテル法や内視鏡法などの手技が特徴的あるいは主題の場合に用いる。

②検索における注意点

従来は上位語に「外科術」があったため手術関連の手技に限定されていましたが、今改訂で上位語を削除し、カテーテル法や内視鏡法など内科的手術にも索引できるようにしました。

45. 「内視鏡的乳頭括約筋切開術」**①改訂内容**

<2019 シソーラス>	→	<2021 シソーラス>
内視鏡的乳頭括約筋切開術		内視鏡的乳頭括約筋切開術
BT(上位語): <u>内視鏡下手術</u> 切開術 胆道外科		BT(上位語): <u>内視鏡治療</u> ←【新語 No.3.参照】

②検索における注意点

「内視鏡的乳頭括約筋切開術」は外科的処置ではなく、内科的処置であるため「内視鏡下手術」「切開術」「胆道外科」から、「内視鏡治療」に変更しました。

46. 「経皮的腎瘻造設術」**①改訂内容**

<2019 シソーラス>	→	<2021 シソーラス>
経皮的腎瘻造設術		経皮的腎瘻造設術
BT(上位語):造瘻術 尿路変更術		BT(上位語):造瘻術 尿路変更術 <u>画像下治療</u> ←【修正語 No.3 参照】 <u>カテーテル法</u> ←【修正語 No.34 参照】

②検索における注意点

上位語として「画像下治療」「カテーテル法」を追加しました。

47. 「放射線外科」**①改訂内容**

<2019 シソーラス>	→	<2021 シソーラス>
放射線外科		放射線外科
BT(上位語):放射線療法 脳神経外科		BT(上位語):放射線療法

②検索における注意点

放射線外科は脳神経系以外にも用いられ、また外科の概念には合わないため、上位語から「脳神経外科」を削除しました。

48. 「ポリペクトミー」**①改訂内容**

<2019 シソーラス>	→	<2021 シソーラス>
ポリペクトミー		ポリペクトミー
BT(上位語): <u>切除術</u>		BT(上位語): <u>内視鏡治療</u> ←【新語 No.3 参照】

②検索における注意点

一般的に外科術とは見なされない低侵襲な治療法のため、上位語を「切除術」から「内視鏡治療」に変更しました。

49. 「補綴」**①改訂内容**

<2019 シソーラス>	→	<2021 シソーラス>
補綴		補綴
BT(上位語): <u>外科術</u>		BT(上位語): <u>治療法</u>

スコープノート:欠損した身体機能や形態を人工物で補うこと。外科的手法を用いている場合は「再建術」を見よ。

②検索における注意点

上位語を「外科術」から、「治療法」に変更しました。

50. 「尿路カテーテル法」**①改訂内容**

<2019 シソーラス>	→	<2021 シソーラス>
尿路カテーテル法		尿路カテーテル法
BT(上位語):カテーテル法 <u>泌尿器診断</u>		BT(上位語): カテーテル法

②検索における注意点

尿路カテーテル法は診断以外にも用いられるため、上位語から「泌尿器診断」を削除しました。

51.「口蓋裂補綴」、52.「下顎補綴」**①改訂内容**

<2019 シソーラス>	→	<2021 シソーラス>
口蓋裂補綴		口蓋裂補綴
BT(上位語):補綴		BT(上位語): <u>顎顔面補綴</u>
口腔外科		
再建術		

スコープノート:口蓋裂に対して Hotz 床などの人工物を装着すること。外科的処置の場合には用いない。

<2019 シソーラス>	→	<2021 シソーラス>
下顎補綴		下顎補綴
BT(上位語):補綴		BT(上位語): <u>顎顔面補綴</u>
口腔外科		
再建術		

スコープノート:欠損した下顎の機能や形態を人工物で補うこと。再建、移植、矯正などについてはそれぞれ適切な用語を見よ。

②検索における注意点

上位語を「補綴」からより特定の「顎顔面補綴」に変更しました。また、「口腔外科」「再建術」は上位語として適切ではないため、削除しました。

53.「顎顔面補綴」**①改訂内容**

<2019 シソーラス>	→	<2021 シソーラス>
顎顔面補綴		顎顔面補綴
BT(上位語):補綴		BT(上位語):補綴
口腔外科		
再建術		

スコープノート:欠損した顎顔面の機能や形態を人工物で補うこと。再建、移植、矯正などについてはそれぞれ適切な用語を見よ。

②検索における注意点

「口腔外科」「再建術」は上位語として適切ではないため、削除しました。

54. 「気管開口形成術」**①改訂内容**

<2019 シソーラス>	→	<2021 シソーラス>
気管開口形成術		気管開口形成術
BT(上位語):造瘻術		BT(上位語):造瘻術
胸部外科		<u>気管切開術</u>
再建術		
<u>耳鼻咽喉科外科</u>		

②検索における注意点

上位語から「再建術」を削除しました。「胸部外科」「耳鼻咽喉科外科」はより特定のな、「気管切開術」に変更しました。

55. 「バルーン拡張法」**①改訂内容**

<2019 シソーラス>	→	<2021 シソーラス>
バルーン拡張法		バルーン拡張法
BT(上位語):カテーテル法		BT(上位語):カテーテル法
		<u>内科的手術</u> ← 【新語 No.1 参照】

②検索における注意点

上位語に新語の「内科的手術」を追加しました。

56. 「血栓溶解療法」**①改訂内容**

<2019 シソーラス>	→	<2021 シソーラス>
血栓溶解療法		血栓溶解療法
BT(上位語):薬物療法		BT(上位語):薬物療法
		<u>血行再建</u> ← 【新語 No.2 参照】

②検索における注意点

上位語に新語の「血行再建」を追加しました。

57. 「末梢カテーテル法」**①改訂内容**

スコープノート：末梢血管にカテーテルを留置すること。末梢血管からカテーテルを心臓まで挿入する場合は「心カテーテル法」を見よ。

②検索における注意点

従来は末梢血管から心臓などにまでカテーテルを挿入する場合にも「心カテーテル法」を索引している場合がありますが、今回の改訂でスコープノートの記載のとおり末梢血管にカテーテルを留置する場合にのみ索引する用語としました。これに伴い下位語から「Swan-Ganz カテーテル法」を削除しました。

58. 「尿路変更術」**①改訂内容**

<2019 シソーラス>	→	<2021 シソーラス>
尿路変更術		尿路変更術
BT(上位語): <u>泌尿器外科</u>		BT(上位語): <u>治療法</u>

②検索における注意点

外科的処置でない尿路変更術もあるため、上位語から「泌尿器外科」を削除しました。

59. 「コイル塞栓術」**①改訂内容**

<2019 シソーラス>	→	<2021 シソーラス>
コイル塞栓術		コイル塞栓術
BT(上位語):	血管内治療 塞栓術	BT(上位語):血管内治療 塞栓術
		<u>画像下治療</u> ← 【修正語 No.3 参照】

②検索における注意点

上位語に「画像下治療」を追加しました。

60. 「義歯維持」**①改訂内容**

スコープノート：義歯を口腔内に適切に保持すること

2021医学系シソーラス用語の改訂【2.下位語】

下位語に変更のあった主なシソーラス用語の一覧です。B列に記載されているシソーラス用語で検索した場合、削除した下位語が索引されている記事は今後ヒットいたしません。また、追加した下位語が索引された記事が検索結果に含まれるようになります。

	シソーラス用語	下位語	
		削除	追加
1	治療法	カテーテル法	言語療法
2	外科術	ステント留置術、手術手技、造瘻術、補綴、補助循環	
3	血管外科	血管内治療、経管形成(シソーラス改訂後は「血管形成術」)	
4	口腔外科	抜歯、口蓋裂補綴、下顎補綴、顎顔面補綴	
5	耳外科	中耳換気	
6	消化器外科	胃造瘻術、食道造瘻術、腸造瘻術	
7	心臓外科	心臓弁補綴	
8	整形外科	牽引療法(シソーラス改訂後は「脊椎牽引療法」)	
9	脳神経外科	放射線外科	
10	泌尿器外科	尿路変更術	
11	再建術	心臓弁補綴、口蓋裂補綴、下顎補綴、顎顔面補綴、人工肛門形成術、気管開口形成術	
12	心筋血管再生手術	経皮的冠動脈インターベンション	
13	切開術	内視鏡的乳頭括約筋切開術	
14	切除術	ポリペクトミー	
15	胆道外科	総胆管造瘻術、胆嚢造瘻術、内視鏡的乳頭括約筋切開術	
16	定位脳手術	ガンマナイフ	
17	内視鏡下手術	内視鏡的乳頭括約筋切開術	
18	吻合術	総胆管造瘻術、胆嚢造瘻術	
19	カテーテル法	インターベンシヨナルラジオグラフィー(シソーラス改訂後は「画像下治療」)	血管内治療、経皮的腎瘻造設術
20	心カテーテル法	カテーテルアブレーション	
21	末梢カテーテル法	Swan-Ganzカテーテル法	

22	バルーン拡張法	経管形成(シソーラス改訂後は「血管形成術」)	
23	歯科補綴	口腔粘膜調整(シソーラス改訂後は「口腔組織コンディショニング」)	
24	泌尿器診断	尿路カテーテル法	
25	ラジオグラフィー	インターベンショナルラジオグラフィー(シソーラス改訂後は「画像下治療」)	
26	精神療法	作業療法	
27	物理療法	高周波療法、ジアテルミー、電法、温熱療法、光線療法、温泉療法	
28	薬物療法	光化学療法	
29	理学療法	体位ドレナージ	
30	体位変換	体位ドレナージ	
31	細菌感染症	敗血症	
32	敗血症	エンドトキシン血症	敗血症性ショック、エンドトキシンショック
33	気管切開術		気管開口形成術
34	インターベンショナルラジオグラフィー(改訂後は「画像下治療」)		バルーンパンピング法、TAE療法、コイル塞栓術、経皮的インターベンション
35	血管内治療		経管形成(シソーラス改訂後は「血管形成術」)、バルーンパンピング法、TAE療法
36	顎顔面補綴		口蓋裂補綴、下顎補綴
37	高周波療法		ジアテルミー
38	リハビリテーション		視能訓練
39	光化学療法		PUVA療法
40	放射線外科		ガンマナイフ
41	心機能検査		Swan-Ganzカテーテル法
42	生体代行装置		歯科支台
43	全身性炎症反応症候群		敗血症
44	菌血症		エンドトキシン血症